

## 平成30年度亀山地区社会福祉協議会総会

亀山地区社協は、5月20日(日)亀山公民館で平成30年度の代議員総会を開催。総会には来賓の山崎正博県議会議員、河野博一亀山小学校校長、坂本 泉安佐北区社会福祉協議会事務局長、社協役員・代議員80名が参加しました。

総会に先立ち物故者に黙祷、事務局より総会成立の宣言で開始(出席者77名、委任状75名、総計152名)。大島正彦会長の挨拶、来賓の方々の祝辞に続き、議長に中坊 寛氏(中大毛寺)を選び議事に入りました。29年度の事業・決算・監査報告及び30年度の事業計画・予算案が、質疑応答をへて原案通り承認可決されました。その後、「介護予防・日常生活支援総合事業」について安佐北区社会福祉協議会事務局長 坂本 泉氏が講演をしました。

総会議事終了後、好評を頂いている亀山小学校の児童による作文発表をしました。(5・6面掲載)

### 住み慣れた地域で自分らしく暮らすために



(地区社会福祉活動に若い人の力を)

亀山地区社会福祉協議会

会長 大島 正彦

平素より亀山地区社協の活動にご理解、ご協力、ご支援をいただき感謝申し上げます。

わが国の人口減少、少子高齢化は、諸外国に例をみないスピードで進んでいます。特に団塊の世代が75歳以上となる平成37年以降は、国民の医療や介護の需要がさらに増加します。

この状況を受けて、行政は高齢者福祉施策を検討し、数々の制度を地域に降ろしております。その1つは、高齢者が住みなれた土地で自主的に地域づくりをする「地域包括ケアシステム」の導入、他にも「介護予防・日常生活支援総合事業」(\*)等の導入が地区社協に求められています。

亀山地区社協も43年の歴史の中で先輩たちが築かれた基本理念は守りつつ、将来に即した福祉活動に変革する時が来ていると感じており

ます。

高齢者が、高齢者を支え合う事業を展開するには限界があります。新しい福祉施策に対応する、新しい人材が必要です。これからの高齢者を支えていただく若い人の力・知恵がぜひとも必要なのです。

亀山地区社協は亀山学区自治連を含む学区内諸団体から若い人材を求め、将来を見据えた新しい福祉施策に、一緒になって取り組み「住みよい亀山」「新しい亀山地区」にして行きたいと思っております。ご協力よろしく願いいたします。

#### ※「介護予防・日常生活支援総合事業」とは

これまでの介護事業者によるサービスの提供に加えて、地域住民の皆さん(町内会等の地域団体、NPO法人、ボランティアなど)による多様なサービスを提供し、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、高齢者の皆さんの介護予防と自立した日常生活を送ることを支援するもの。

## 平成29年度事業報告

### (福祉推進事業)

年 月 日

- |          |   |           |
|----------|---|-----------|
| 29. 4. 5 | ひとりくらしの花見会 参加者52名   | 可部運動公園    |
| 29. 7.19 | 食中毒予防講習会 演題「家庭で出来る食中毒予防」 参加者49名<br>(講師 広島市健康福祉局保健部食品保健課 濱岡利亘氏、松浦加奈氏)              | 亀山公民館     |
| 29.10. 4 | ひとり・ふたりくらしの集い 参加者138名 懇親会135名<br>演題「笑い！一人芸」 (講師 真田 決氏)                            | 亀山公民館     |
| 29.10.20 | 男の料理教室(前期) 参加者19名 (講師 奥野昭代氏)  | 亀山公民館     |
| 29.11.12 | 亀山地域祭りで福祉バザー開催  | 亀山公民館     |
| 29.11.17 | ひとりくらしの集い 日帰りバス旅行 参加者50名  | いこいの村ひろしま |
| 29.12.10 | 在宅要介護者及び介護者への配食と激励訪問<br>要介護者22名、介護者21名 計43名                                       | 亀山集会所     |
| 30. 2.18 | ふれあい福祉会議と懇親会 参加者89名 懇親会52名<br>演題「地域共生社会の実現に向けた地域福祉」<br>(講師 社会福祉法人優輝福祉会 理事長 熊原 保氏) | 亀山集会所     |
| 30. 3. 2 | 男の料理教室(後期) 参加者26名 (講師 奥野昭代氏)  | 亀山公民館     |

### (各種会議)

- |          |                   |        |
|----------|-------------------|--------|
| 30. 4.12 | 亀山地区社会福祉協議会 会計監査  | 社協かめやま |
| 30. 5.10 | 亀山地区社会福祉協議会 理事会   | 亀山公民館  |
| 30. 5.21 | 亀山地区社会福祉協議会 代議員総会 | 亀山公民館  |

### (広報活動)広報紙「かめやま」発行

108号(7月1日) 109号(10月31日) 110号(3月31日) 3回発行

### (社協関連団体事業)

- |          |   |              |
|----------|---|--------------|
| 29. 8.27 | いきいき子育て応援フェスタinかめやま                     | 亀山公民館        |
| 29.11.21 | 安佐北区社会福祉大会<br>(受賞者 中島吉幸、鹿田義弘、大田哲生、太田 密) | 安佐北区総合福祉センター |
| 29.11.29 | 広島市社会福祉大会<br>(受賞者 穂村和恵、向井幸三、佐々木和子、清見邦昭) | 広島市総合福祉センター  |

### (その他の事業)

- |          |  |        |
|----------|--|--------|
| 29. 7.14 | 亀山学区献血推進運営委員会                            | 亀山公民館  |
| 29. 9.30 | 亀山学区献血実施 受付者数 80名 採決者数 67名<br>*全員400ml採血 | アルゾ可部店 |

### (支援事業)サロン活動くつろぎ会・子育てサロン

## 平成29年度決算・30年度予算

### 収入の部

(単位：円)

費目	29年度決算	30年度予算	摘要 (30年度)
繰越金	382,640	482,116	平成29年度より繰入れ
会費	597,750	597,750	一世帯拠出150円×3,985世帯
助成金(安佐北区社協)	584,660	536,720	亀山地区社協運営費・事業費・推進事業費
寄付金	365,000	219,000	香典返し、見舞い返し、その他
負担金収入	200,000	200,000	ひとりくらしのバス旅行個人負担 4,000円×50人
	135,000	135,000	ひとり・ふたりくらしの集い個人負担 1,000円×135人
	104,000	100,000	ふれあい福祉会議と懇親会個人負担金 2,000円×50人
事業収入	96,600	95,200	福祉バザー収益金・緊急医療情報キット分譲200円×1個
雑収入	17,005	17,000	共同募金事務手数料・預金利息・自治連家賃負担金
収入合計	2,482,655	2,382,786	

### 支出の部

(単位：円)

費目	29年度決算	30年度予算	摘要 (30年度)
会費	199,250	199,250	安佐北区社協会費 50円×3,985世帯
事務所維持経費	127,744	121,800	家賃、水道料、電気料、電話料
事務費	101,655	109,000	はがき、切手、プリント、研修会、謝礼等
会議費	0	0	会場費
広報費	272,620	272,700	広報紙 3回発行(各4,300部×14頁)
福祉事業費	1,002,941	1,020,400	ひとりくらしの花見会、ひとりくらしのバス旅行、ひとり・ふたりくらしの集い、男の料理教室、在宅要介護者及び介護者への配食と激励訪問、ふれあい福祉会議と懇親会、いきいきサロン助成金、子育てサロンプーさん・どーなつつ助成金、ボランティアバンク活動費、災害被害者見舞金・被災者援助活動費
コミュニティ活動推進費	193,329	182,000	敬老会事業(白寿・米寿祝い、在宅要介護者見舞い等)
団体助成金	103,000	103,000	子ども会育成協議会、青少年健全育成協議会、母親クラブ いきいき子育てフェスタ
支出合計	2,000,539	2,008,150	
次年度繰越金	482,116	374,636	
合計	2,482,655	2,382,786	

# 平成30年度 事業計画

## 〔基本的考え方〕

少子高齢化、核家族化、人口減少の中、社会全体で支えあう力「公助・自助・共助・互助・近助」が大切です。しかし、現在私たちの周りでは、近所付き合いが希薄になり、高齢者、子育てや介護をめぐる問題が顕在化し、社会的に援護を求める人が多くなっています。この事は、既存の制度による対応では難しく、新たな地域における支え合いが必要だということを示しています。亀山地区社協も変革を求められ、上部団体の流れに沿った方向転換を迫られています。まずは「地域包括ケアシステム」を基軸とした「高齢者の支え合い事業」であり、また少子化を見据えた「子育て支援等の事業」の構築です。従来の“住んで安全 暮らして安心 絆のまち かめやま”を活動の中心にしながら、変わろうとする社会福祉の在り方の情報収集を行い、若い人たちの意見を聞き、活動に随時反映させていきます。

## 〔実施計画〕

【福祉のまちづくり4つの要素】 (1)安心して暮らせるまちづくり (2)共に暮らせるまちづくり (3)支えあえるまちづくり (4)潤いのあるまちづくり——を目指します。具体的には、地域における高齢者・介護を必要とされる方、その他住民への支援を以下の3つに分け、重要活動として取り組んでいきます。

- ① 訪問型活動の⇒「安心ネットワークづくり」
- ② 参加型活動の⇒「ふれあいいきいきサロン」
- ③ 発掘、養成、需要調整活動の⇒「ボランティアバンク活動」

これらの活動を実施するためのツールとして「緊急医療情報キット」「緊急時見守り通報ネットワーク」の充実化、「サロン利用活動」「ボランティアバンク」「高齢者への見守り活動」「住民主体型生活支援サービス」の充実と定着化を図ります。また、活動拠点となる事務所「社協かめやま」を充実させ、皆さまのより身近な亀山地区社協として、より多くの方が利用できる仕組みになるよう取り組んでいきます。

## 〔事業計画〕

### 福祉事業

- ①あいさつ声かけ運動 ②見守り活動の推進・ひとり、ふたりくらし等の方々への訪問、見守り・「緊急連絡体制」「緊急連絡カード」「災害時の要介護要援護者の支援」及び「安心箱」の設置・「となり組」活動を推進し絆を深めていく ③地区内の介護施設との交流 ④「地域包括ケアシステム」の導入を推進 ⑤「社協かめやま」の〈相談日〉のPR

### 高齢者福祉の向上

- ①在宅高齢者(要介護4・5)へのお見舞い
- ②在宅高齢者とその介護者及び95歳以上の高齢者に配食・励まし訪問 ③ひとりくらし高齢者のつどいを開催(花見会・日帰り旅行・その他) ④ひとり・ふたりくらしの高齢者のつどいを開催(つどい及び懇親会・その他)
- ⑤男の料理教室 ⑥その他各地域における高齢者を対象とした事業への支援

### 敬老事業

- ①米寿・白寿の方にお祝い金 ②各地域の敬老の日に祝辞

### ボランティアバンクの充実と活動の定着

- ①バンク員を再募集し、派遣事業の充実を図る ②バンクスタッフの強化 ③サロン新規開設の支援 ④『住民主体型生活支援訪問サービス』事業との連携を強化

### 「ふれあいいきいきサロン」への支援充実

- ①幅広く参加者を募る(特に男性) ②サロン間の交流 ③ボランティアバンクの活用 ④亀山地域包括センターの支援による「ふれあいいきいきサロン」の充実 ⑤新規開設の支援

### 「子育て育児サロン」への支援充実

- ①サロン間の交流 ②新規開設の支援

### 災害被害者への援助

火災、風水害等の被災世帯に見舞金

### 学区内諸団体との活動推進会議・福祉懇談会の開催

- ①理事・代議員及び地域の福祉施設関係者等による研修会、情報交歓会・懇談会の開催
- ②学区内諸団体の代表者及び関係者等による組織内活性化(会員の加入促進)等の情報交換会の開催

### 各地域福祉活動、子ども福祉の向上と健全育成の支援

子ども会育成協議会・青少年健全育成連絡協

議会・母親クラブ活動・子ども見守り活動等への支援

### 広報活動事業

広報紙「かめやま」を年2回以上発行・変わろう

としている社会福祉の情報収集

### 自主財源の確保

「かめやま福祉バザー」(亀山地域まつり)、寄付(香典・見舞い・お祝い返し)の呼びかけ

## かめやま広場



### 学校での取組



亀山小学校6年 屋野丸 瑛人

ぼく達の学校では、亀山っ子四箇条に取り組んでいます。この取組は、ぼくが、3年生のころから始まりました。

亀山っ子四箇条は、時間を守ること、だまってそうじに取り組むこと、身だしなみを整えること、進んであいさつをすることの4つです。

まず、時間を守ることについて紹介します。ぼくは、5年生の野外活動で、10分前行動を身につけることができました。それからは、今まで以上に早めに準備をしたり、時計を見て行動したり、毎日着ベルをしようとして意識しています。これからも、自分で意識することも大事だけれど、友達と声をかけ合って時間を守ることも心がけたいです。

次に、だまってそうじに取り組むことです。だまってそうじをすることで、がまんする心、気づく心、思いやる心を身につけることができます。昨年、この学校に来られたお客様が「亀山小学校は、そうじ時間がとても静かですね。」と言ってくださったこともあったので、さらにきちんとそうじをする人が増えるといいなと思います。

3つ目は、身だしなみを整えることです。身だしなみチェックをすることで、身だしなみが整う人が年々増えてきていると思います。ぼくは、生活委員なので、毎週月曜日に担当クラスに行き、身だしなみチェックをしています。整えている人がもっと増えるように、毎日自分で身だしなみチェックができるような取組をしていきたいと思っています。

最後に、進んであいさつをすることです。パ

トロール隊の方や地域の方、家族、先生に笑顔であいさつをすると、みんな元気に1日を送ることができると思います。それに、相手からの印象や人間関係が良くなり、楽しい会話が始まるので、だれもが気持ちの良いスタートになると思います。

このように、自分から進んでできる良いことはたくさんあるので、この四箇条を中心として、良いことをたくさんしていきたいです。そして、より良い亀山小学校にしていくために、声かけも、もっとしていきたいです。



### あいさつのつながり



亀山小学校6年 白本 菜々美

「おはよう。いってらっしゃい。」登校時間、朝早くから私たちに笑顔であいさつをしてくださり、私たちの登校を見守ってくださっているパトロール隊の方々。

そんなパトロール隊の方々に、私はいつも感謝しています。しかし、私はなかなか大きな声で、思い切ったあいさつができません。自分では大きな声で言ったつもりでも、パトロール隊の方には聞こえていないときが多いです。感謝の気持ちを伝えるには、「おはよう。いってらっしゃい。」のあいさつに、「おはようございます。いってきます。」と笑顔で元気なあいさつを返すことだと思います。だから私は、これからもっと大きな声であいさつをして感謝の気持ちを届けたいです。

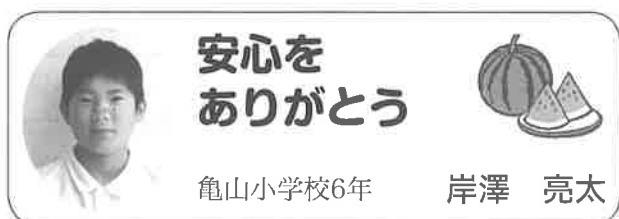
また、通学路にパトロール隊の方がいらつしゃると、いつも私たちは守られているのだと安心できます。1年生のころ、信号でとまるときに、「赤になるから、止まるんだよ。」と優しく声

をかけて教えてくださいました。そして、待っている間も、楽しい話をしてくれました。

今年私は、最高学年となり、登校班の班長になりました。登校班には1年生もいるため、1年生の歩くペースに合わせて歩き、曲がり角では付いて来ているか確認しています。また、1列で静かに歩くように、毎日学校に着いたら、振り返りを行っています。班長として、みんなの安全を守ることは大変だと実感しました。だからこそ、朝だけでなく、昼間にも私たちを見守ってくださるパトロール隊の方々のことをすごく尊敬しています。

そんなパトロール隊の方々への感謝の気持ちをみんなにも忘れないでほしいと思いました。だから、私が元気なあいさつをする姿を見せていきたいです。そして、亀山があいさつの飛び交うような地域になっていくと嬉しいです。

私は、尊敬するパトロール隊の方々がいらっしやる亀山が大好きです。これからもあいさつをつなげて、さらに明るく過ごしやすい地域にしていきたいです。



ぼくは、勝木台に住んでいます。家から学校までは2キロの道のりがあります。

その通学路には、毎朝パトロールのおじさん達が立っていてくださいます。おじさん達はいつも、「おはよう。いってらっしゃい。」「おかえり。」などと優しく声をかけてくださいます。

ぼくが1年生の時、登校中に転んでけがをしました。その時、近くにおられたパトロールのおじさんが、「大丈夫。」と言って、手当をしてくれました。それは、金近さんという同級生のおじいちゃんでした。痛くて泣きそうだったけれど、すごく安心したのを覚えています。それから、何度も助けていただいています。もしパトロールのおじさん達がおられなかったら考えると不安になります。

この4月からは、勝木台からの通学路が変わりました。車がたくさん通る道の信号を横断することになったので、最初は大丈夫かなと思いましたが、初めて通った日は、いつものパトロールのおじさん達が立ってくださっていたので、とても安心しました。

パトロールでお世話になっている中で、ぼくは1つ、悲しいことがありました。それは団地の交差点に毎朝立ってくださっていた佐々木さんというパトロールのおじさんが亡くなられたことです。それを聞いてぼくは、すごくショックを受けました。佐々木さんは、ぼくの家族が引っこしてくる前から自治会長をしておられて、家族はもちろん、ぼくも小さいころから知っているおじちゃんでした。いつもいてくださる方がおられなくなり、とても悲しく思いました。

パトロールの方々は、雨の日も、雪の日も毎日立ってくださっています。でもそれは、当たり前ではありません。

ぼく達は、このことを忘れずに感謝して通学したいと思います。これからも、見守り続けてくださると嬉しいです。

いつも安心をありがとうございます。

## 地域福祉事業にご寄付

亀山社協に平成30年3月1日から5月31日までの間、次の皆様から貴重なご寄付を頂きました。謹んでお礼申し上げます。[受付順]

### ◎香典返し

上大毛寺	吉川幸伸 様 (母・富貴子 様)
上行森	上木 勉 様 (父・秀登 様)
綾西	佐々木英雄 様 (母・シズエ 様)
上行森	久保 満 様 (母・ユキエ 様)
上行森	清水敏樹 様 (父・行男 様)
下行森	吉森義信 様 (妻・幸子 様)
上大毛寺	上西康博 様 (父・不二夫 様)

### ◎見舞返し

下行森	堀田弘子 様 (ご本人)
-----	--------------

### ◎一般寄付

勝木ハイツ	酒井秀隆 様
-------	--------